

第 8 5 期

中 間 事 業 報 告 書

2022年 4 月 1 日から
2022年 9 月 30 日まで

松本油脂製薬株式会社

株主の皆様へ

平素は格別のお引立を賜り有難く厚くお礼申し上げます。

さて、2022年9月30日をもって終了いたしました第85期上半期（2022年4月1日から2022年9月30日まで）の事業の概況につき、ご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

事業の概況

当中間連結会計期間のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症（以下「コロナ」という。）の拡大に伴う行動制限が徐々に緩和され、経済活動の正常化に向けた動きが見られました。しかしながら、外国為替相場が円安方向に急激に変動したこと等から、物価上昇圧力が高まり、先行きの不透明感が強まりました。

また世界経済は、各国政府によるコロナ防止対策と経済活動の両立が進んだこと等から消費や投資が拡大する一方、半導体不足による自動車の減産、原材料価格の高騰、ロシアによるウクライナへの侵攻の長期化等により、不安定なまま推移しました。

このような状況下、当社グループでは、コロナを主因とする世界的な経済環境の不安定性と変動リスクの長期化を踏まえ、引き続き高品質で価格競争力のある製品の開発に取り組むとともに、新規顧客・用途開拓活動の推進により収益の維持・向上を進めてまいりました。

以上の結果、当中間連結会計期間における当社グループの業績は、急激な円安の進行で外貨建売上が増加したことにより売上高は20,630百万円（前年同期比18.1%増）となりました。また、製品及び原材料価格の上昇で期末在庫金額が前期末に比べて1,281百万円増加し、原価率が改善したこと等により営業利益は4,306百万円（前年同期比70.3%増）、さらに、円安による外貨建預金の換算替えを行い為替差益を1,599百万円計上したことにより経常利益は6,252百万円（前年同期比103.9%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は4,391百万円（前年同期比100.2%増）となりました。

部門別の業績は、次のとおりであります。

- ① 界面活性剤部門における当中間連結会計期間の売上高は14,984百万円（前年同期比17.1%増）、営業利益は3,117百万円（前年同期比69.1%増）となりました。

陰イオン界面活性剤の分野におきましては、国内繊維関連における産業資材用途は、自動車の生産量減少の影響を受けており、衣料用途は底を打ったものの十分な回復には至っておりません。一方で海外向けは総じて堅調に推移し、売上高は1,901百万円（前年同期比22.1%増）となりました。

非イオン界面活性剤の分野におきましては、国内でのスポーツ衣料向けは好調に推移しているものの、ユニフォーム・カジュアル衣料向けは、テレワークの増加により低調となっており、自動車向け資材も生産調整により低迷しています。また、非繊維工業関連では、トイレタリー向けは好調でしたが、自動車向けが販売縮小となりました。一方で海外向けは総じて好調で、売上高は12,656百万円（前年同期比17.7%増）となりました。

陽・両性イオン界面活性剤の分野におきましては、国内での繊維衣料用加工剤やシャンプー・家庭用洗剤向けは好調でしたが、海外向けは低調となり、売上高は426百万円（前年同期比12.5%減）となりました。

- ② その他部門における当中間連結会計期間の売上高は5,646百万円（前年同期比21.1%増）、営業利益は1,188百万円（前年同期比72.1%増）となりました。

高分子・無機製品等の分野におきましては、繊維工業関連では、衣料の国内生産は回復しつつありますが、いまだコロナ前の数量には戻っておりません。一方で非繊維工業関連では、国内では自動車メーカーの生産調整の影響を受けましたが、海外では拡販が進み、前年同期を上回る販売となりました。

当連結会計年度の見通しにつきましては、売上高41,000百万円、営業利益6,970百万円、経常利益8,270百万円、親会社株主に帰属する当期純利益5,720百万円を目標として全社を挙げてより一層努力する所存でございます。

中間連結貸借対照表

(2022年9月30日現在)

(単位：百万円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産	64,079	流 動 負 債	11,570
現 金 預 金	47,859	買 掛 金	8,479
受 取 手 形 及 び 売 掛 金	9,487	未 払 法 人 税 等	1,866
電 子 記 録 債 権	240	賞 与 引 当 金	125
有 価 証 券	1	そ の 他	1,099
商 品 及 び 製 品	3,225	固 定 負 債	1,414
仕 掛 品	794	退 職 給 付 に 係 る 負 債	1,007
原 材 料 及 び 貯 蔵 品	1,692	資 産 除 去 債 務	112
そ の 他	785	繰 延 税 金 負 債	221
貸 倒 引 当 金	△6	そ の 他	73
固 定 資 産	15,586	負 債 合 計	12,985
有 形 固 定 資 産	5,982	純 資 産 の 部	
建 物 及 び 構 築 物	2,585	株 主 資 本	64,589
機 械 装 置 及 び 運 搬 具	2,646	資 本 金	6,090
土 地	532	資 本 剰 余 金	6,518
建 設 仮 勘 定	73	利 益 剰 余 金	59,308
そ の 他	143	自 己 株 式	△7,327
無 形 固 定 資 産	27	そ の 他 の 包 括 利 益 累 計 額	1,907
投 資 そ の 他 の 資 産	9,576	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	1,774
投 資 有 価 証 券	8,618	為 替 換 算 調 整 勘 定	86
繰 延 税 金 資 産	11	退 職 給 付 に 係 る 調 整 累 計 額	46
そ の 他	951	非 支 配 株 主 持 分	184
貸 倒 引 当 金	△4	純 資 産 合 計	66,680
資 産 合 計	79,665	負 債 ・ 純 資 産 合 計	79,665

- (注) 1. 有形固定資産の減価償却累計額 19,217百万円
 2. 1株当たり純資産額 20,552円51銭
 1株当たり純資産額の算定上の基礎
 中間連結貸借対照表上の純資産の部の合計額 66,680百万円
 純資産の部の合計額から控除する金額
 非支配株主持分 △184百万円
 普通株式に係る中間期末の純資産額 66,496百万円
 1株当たり純資産額の算定に用いられた
 中間期末の普通株式の数 3,235千株

中間連結損益計算書

〔 2022年4月1日から
2022年9月30日まで 〕

(単位：百万円)

科 目	内 訳 金 額	金 額
売 上 高		20,630
売 上 原 価		14,200
売 上 総 利 益		6,430
販売費及び一般管理費		2,123
営 業 利 益		4,306
営 業 外 収 益		
受取利息及び配当金	94	
持分法による投資利益	19	
為替差益	1,599	
その他	237	1,949
営 業 外 費 用		
支払利息	0	
支払手数料	2	
その他	1	3
経 常 利 益		6,252
特 別 利 益		
固定資産売却益	0	0
特 別 損 失		
固定資産除却損	9	
棚卸資産廃棄損	22	32
税金等調整前中間純利益		6,219
法人税、住民税及び事業税	1,772	
法人税等調整額	47	1,820
中 間 純 利 益		4,398
非支配株主に帰属する中間純利益		7
親会社株主に帰属する中間純利益		4,391

(注) 1株当たり中間純利益 1,357円18銭

1株当たり中間純利益の算定上の基礎

中間連結損益計算書上の親会社株主に帰属する中間純利益 4,391百万円

普通株式に係る親会社株主に帰属する中間純利益 4,391百万円

普通株式の期中平均株式数 3,235千株

会 社 の 概 況 (2022年9月30日現在)

1. 主要な事業内容

	品 目	用 途	主 要 製 品
界 面 活 性 剤 部 門	陰イオン界面活性剤	織 維 工 業	化繊紡糸紡績油剤、チーズ用柔軟平滑剤
		農 薬 工 業	農薬防疫用乳化剤
		ゴ ム 工 業	防着、離型剤
界 面 活 性 剤 部 門	非イオン界面活性剤	洗 剤 工 業	洗浄剤
		織 維 工 業	化繊紡糸紡績油剤、コーニングオイル、フィラメント
		織 布 工 業	織布用経糸油剤、精練洗浄剤、染色助剤
		鉄 鋼 金 属 工 業	圧延油、作動油、金属洗浄剤
		製 缶 工 業	成型用油剤
		樹 脂 工 業	合成樹脂用練込帯電防止剤
界 面 活 性 剤 部 門	陽・両性イオン界面活性剤	香 粧 品 工 業	乳化剤
		公 害 防 止 産 業	流出油処理剤
		織 維 工 業	柔軟仕上剤、チーズ用柔軟平滑剤、永久通気性撥水剤
そ の 他 部 門	高 分 子 ・ 無 機 製 品	樹 脂 工 業	合成樹脂用帯電防止剤
		香 粧 品 工 業	洗剤原料
		織 維 工 業	経糸用糊剤、風合改良剤、繊維加工剤
		建 材 工 業	壁材用接着補強剤、軽量化充填剤
		機 械 工 業	合成ダイヤモンド
		電 機 ・ 機 械 工 業	磁性流体
		自 動 車 産 業	軽量化剤
		印 刷 工 業	インキ・塗料加工剤
	香 粧 品 工 業	触感向上剤	
エレクトロニクス産業	感熱用薬剤、電池用多孔化剤		
仕 入 商 品	仕 入 商 品	建 材 工 業	リシン用基剤樹脂
		織 維 工 業	経糸用糊剤

2. 企業集団の営業所及び工場

(1) 当社

営業所
工場

大阪営業所
本社製造部門

東京営業所
静岡製造部（袋井市）
大阪製造部（高石市）

(2) 子会社

工場

インドネシア工場

3. 取締役及び監査役

会社における地位	氏名
代表取締役社長	木村直樹
代表取締役専務	山田正幸
専務取締役	岡田幸久
取締役	橘興林
取締役	柴野道宏
取締役	藤井修治
取締役	柳田登
取締役	辻卓史
常勤監査役	久下修平
監査役	叶智加羅
監査役	西本清一

- (注) 1. 取締役柳田登氏、取締役辻卓史氏は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。
 2. 監査役叶智加羅氏、監査役西本清一氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

株式の概況 (2022年9月30日現在)

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. 発行可能株式総数 | 16,000,000株 |
| 2. 発行済株式の総数 | 4,512,651株 |
| 3. 大株主の状況 | |

株主名	持株数	持株比率
松本興産株式会社	687,756株	21.26%
松栄産業株式会社	320,569	9.91
THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LTD - SINGAPORE BRANCH PRIVATE BANKING DIVISION CLIENTS A/C 8221-623793	293,488	9.07
有限会社木村	207,900	6.43
株式会社三菱UFJ銀行	135,480	4.19
木村直樹	133,247	4.12
鰐洲みよ子	123,438	3.82
松本新太郎	123,200	3.81
木村芳樹	93,328	2.88
第一生命保険株式会社	80,000	2.47

- (注) 当社は、自己株式1,277,214株を保有しておりますが、上記大株主からは除いております。また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

株 主 メ モ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月下旬
単元株式数	100株
基準日	3月31日 その他必要がある場合は、あらかじめ公告して定める日
株主名簿管理人 及び特別口座の 口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎ 0120-782-031 受付時間 9:00~17:00 (土日休日を除く)
(インターネット) (ホームページ) U R L	https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/
公告方法	当会社の公告は電子公告とする。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、大阪市において発行する日本経済新聞に掲載してこれを行う。 電子公告掲載URL http://www.mtmtys.co.jp/
上場証券取引所	東京証券取引所 (スタンダード市場)

※ご注意

【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及び照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設いたしました。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。